

第11回 バイオナノフォトニクス 新産業創造研究会

◆開催概要

名 称： 第11回 バイオナノフォトニクス 新産業創造研究会

日 時： 2019年12月9日（月）14:00～17:15

場 所： 梅田 富国生命ビル4階【まちラボA】
大阪市北区小松原町2-4

<http://www.fukoku-fs.jp/access.html>

親睦交流会： 17:30～18:30 【まちラボA】（無料）

◆参加登録ページ

U R L: <https://forms.gle/oavda9VP7otRLwv38>

- ✓ 1度に3名まで登録可能です。
- ✓ 3名以上ご登録の場合は、コメント欄に必要事項を記載頂くか、複数回に分けてご登録をお願いいたします。

◆プログラム

13:40	～	14:00	受付（まちラボA前）	
14:00	～	14:10	あいさつ	阪大産研・永井
14:10	～	15:45	御講演 長原 一先生（大阪大学データリテリフロンティア機構・教授） コンピューショナルフォトグラフィ -画像センシングとプロセッシングの融合-	
15:45	～	16:00	休憩	
16:00	～	16:50	総合討論	
16:50	～	17:15	次回へ向けた課題整理	阪大産研・永井
17:15	～	17:20	写真撮影	
17:20	～	17:30	休憩	
17:30	～	18:30	親睦交流会【まちラボA】	

（次ページに続く）

◆ご講演

コンピューショナルフォトグラフィ
- 画像センシングとプロセッシングの融合 -

長原 一先生（大阪大学データリテリフロンティア機構・教授）

従来のカメラの性能向上は、光学系やセンサの直接的な改良によりもたらされてきた。しかしながら、このようなハードウェアのみによる性能向上は様々な物理的制約により限界を迎えつつある。それに対して、コンピューショナルフォトグラフィは、光学・エレクトロニクスなどのハードウェア技術と、コンピュータビジョンなどのソフトウェア技術を組み合わせ、画像計測パイプライン全体の最適化を行う新たなアプローチである。このアプローチによりハードウェアあるいはソフトウェア一方の改良のみでは不可能であった課題を解決することで、従来のカメラの性能向上を図る。

- 主催： 大阪大学産業科学研究所 永井研究室
一般財団法人 大阪大学産業科学研究協会（共催）
- 問合せ先： 大阪大学産業科学研究所 永井研究室（永井、酒井）
TEL：06-6879-8481 FAX:06-6875-5724
e-mail：bnp@sanken.osaka-u.ac.jp
- 事務局： Rais@sanken.osaka-u.ac.jp（産研協会事務局）